

登録コード	E7117300	開講年度	2026				
授業科目	学校経営演習					担当教員	宮野 尚
英文授業名	Seminar in School Administration II					副担当	
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	火曜・5時限	対象学生	
講義室	教育N302講義室	授業形態	演習	遠隔授業科目		備考	
信大コンピテンシー 該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	26Eカリ, 25Eカリ, 24Eカリ, 23Eカリ, 22Eカリ, 21Eカリ, 20Eカリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観				子どもと社会に向き合い、特色のある学級・学校づくりに取り組む公共的使命感や倫理観を養う		
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能				子どもと社会に向き合い、特色のある学級・学校づくりに取り組む専門的知識・技能を形成する		
(2)授業で学べる「テーマ」	地域運営、環境共生、多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	「特色ある学校づくり」の事例を基に、学校づくりの実際的な問題や、それを研究していく視点、さらには分析する研究手法について学ぶ。 特に事例としては、特色ある学校・学校づくりが盛んに行われ、従来の学級・学校観が転換された新教育期の日本や欧米を取り上げる。その学級・学校づくりの歴史的事例に注目し、それを実現した教師や校長、地域住民、教育委員会の人々がいかなる思想を持ち、またどのように具現化していたのかを探る。						
(5)授業計画	第1回：授業の進め方 第2回：「特色ある学校づくり」の背景 第3回：学校づくりをみる視点（1）カリキュラム・マネジメント 第4回：学校づくりを見る視点（2）リーダーシップと同僚性 第5回：学校づくりを見る視点（3）実践改善につながる学校評価 第6回：新教育期の「特色ある学校づくり」 日本 第7回：新教育期の「特色ある学校づくり」 イギリス 第8回：新教育期の「特色ある学校づくり」 ドイツ 第9回：新教育期の「特色ある学校づくり」 アメリカ 第10回：関心に基づいて「特色ある学校づくり」の事例と視点を考える 第11回：「特色ある学校づくり」の事例を調査する 第12回：「特色ある学校づくり」の事例を報告する 第13回：「特色ある学校づくり」の事例を協議する 第14回：現代における学校づくりの課題を省察する						
(6)成績評価の方法	成績評価は次のような事項を参考に行う予定であるが、受講の状況によって調整を図る場合もある。 ・教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観について教育学の視座から発想することを試みる発表（およそ60％） ・教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観について教育学の視座から共有することを試みる討議への参加（およそ40％） ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90％以上 秀, 89-80％ 優, 79-70％ 良, 69-60％ 可, 59％以下 不可。						
(7)成績評価の基準	問題の設定が適切か その問題の背景を説明できているか その問題にどのような課題があるのかを指摘できているか それらの課題に対して既存の学説が提示する解決法を適切に把握できているか その上で自分の見解を論理的な根拠に基づいて提示できているか から が十分に満たされていて、自分の見解にオリジナリティが認められる場合には「卓越している」 から が満たされている場合には「かなり上にある」 から が満たされている場合には「やや上にある」 から が満たされている場合には「水準にある」						
(8)事前事後学習の内容	事前学習：授業計画で示された項目について、参考文献を調査し、基本的な概念について理解する。 事後学習：授業時に扱った項目について、参加者同士で討論を行い、見解を深める。また授業時に提示された参考文献を通して、自分なりの見解を持つこと。 この授業は90時間の学修を必要とする内容である。 従って、60時間以上の時間外学習が必要となる。						
(9)履修上の注意	教育実践科学ユニットの所属学生全員が集う授業であり、担当教員を含めて自由に意見交換できるゼミナールである。遅刻・欠席がないよう注意すること。 授業時間以外において各自の関心に基づき適宜学びを深めることが求められる。						
(10)質問、相談への対応及び連絡先	mhisashi@shinshu-u.ac.jp						
【教科書】	指定しない。						

【参考文献】	下記の他、授業の中で適宜紹介する。 ・『梅根悟教育著作選集 第2巻（新教育への道）』明治図書、1977年。 (info:ndljp/pid/12106108)
--------	--